

2/17 上田知事の「とことん訪問」
村越農園を訪問!

上田清司埼玉県知事が、県内をくまなく訪問する「とことん訪問」。今回は、用土の村越農園を訪問され、花輪町長も同席しました。

村越農園は、グランドカバープランツの代表品種である斑入りヤブランで、国内シェア50%を超える生産量日本一の農園です。グランドカバープランツとは、地表を覆うための植物で、公園や道路の植栽のほかガーデニング等でも活用されています。

当日は、村越兼人代表の事業概要説明の後、圃場のヤブランやハウス内の株分け作業を視察しました。



◀ 事務所での事業概要説明



▶ ヤブランの株分け作業を視察

1/30 パパの子育ては楽しい!
親子ふれあい広場&パパ講座



寄居町子育て支援センターでは、県のウーマノミクス課と共催で「親子ふれあい広場&パパ講座」を寄居保育所で開催しました。当日は親子12組、34人が参加し、父親向けの交流会や親子で絵本を使ってのふれあい遊び、バルーンアートなどを行いました。パパ講座でパパが勉強中の間は、ママと子どもは別室でリズム遊びなどをして楽しみました。

参加者からは「子育てがますます楽しく感じられるようになりました」「子どもとの新しい遊び方を知ることができ、勉強になりました」「リズム遊びや体を使った遊びで、子どもがとても楽しんでいました」など多数の感想が寄せられました。



◀ バルーンアートでは犬を作りました



▶ パパたちも真剣に学びます



2/7 寄居町PTA連合会主催
馬場俊英さん講演会

寄居町PTA連合会では、寄居町出身のシンガーソングライター・馬場俊英さんを迎え「チャンスは何度でも〜明日へのスタートライン〜」と題して、中央公民館で講演会を開催しました。

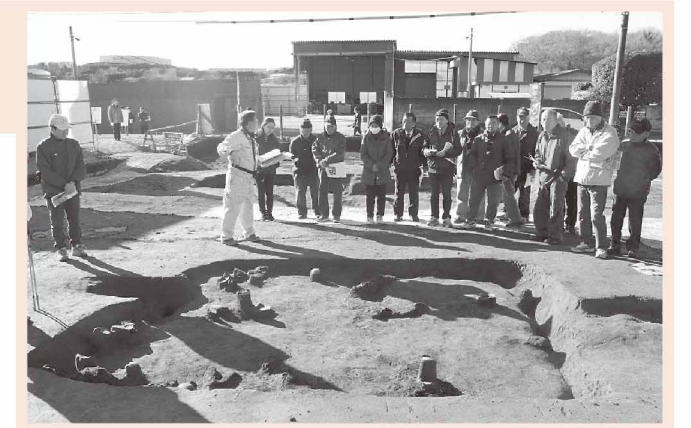
当日は、町内の児童・生徒や保護者等約500人が参加し、馬場さんの講演に真剣に耳を傾けていました。

講演後、馬場さん作詞・作曲の「スタートライン」を含む4曲が歌われると、会場内はエールの込められた歌詞と、やさしい声に包まれました。

1/9 遙かな歴史に思いを馳せて…
中平遺跡見学会

用土の中平遺跡で、公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団の主催による遺跡見学会が開催されました。中平遺跡は日当たりの良い南向きの斜面地に営まれた平安時代(約1,200~1,000年前)のムラの跡で、現在までに竪穴住居跡24軒や掘立柱建物跡8棟と、当時使われていた器(土師器・須恵器)や鉄製品などが見つかっています。特に、2×3間の身舎(もや)に北・西・南の三面の庇(ひさし)が付いた大型の建物跡はととも珍しい遺構です。

見学会の当日は天候に恵まれて357人もの方が訪れ、調査員の解説に熱心に耳を傾けながら、古代の暮らしに思いを馳せていました。



2/21 個性豊かな作品ができました!
石に絵をかいてみよう

図書館で大人気の「石に絵をかいてみよう」が開催されました。自然のままの小石の形を上手に利用して描いた絵に、絵の具で色を入れる教室です。皆さん楽しみながら取り組み、石が個性豊かな作品に生まれ変わりました。

親子で参加された方は「子どもは何を描こうかなとワクワクしながら石を選んでいました。頑張って色塗りをし、とても素敵な石になりました。また参加したいです」と話してくれました。



1/17 県大会ベスト8入り!
寄居フットボールクラブスポーツ少年団

1月17日から2月7日まで「第44回埼玉県サッカー少年団中央大会」が、埼玉スタジアム2002などで行われ、寄居フットボールクラブスポーツ少年団が出場しました。

県内の地区予選を勝ち抜いた32チームが集う中、寄居FCはベスト8入りを果たしました(準々決勝・浦和尾間木サッカースポーツ少年団に2-5で敗退)。

キャプテンの井上喬介さん(寄居小6年)は「優勝を目指していたので、準々決勝で負けてしまい、とても悔しいです。これで大きな大会は終わりましたが、招待大会もあるので、卒団まで全力で頑張ります」と話してくれました。